

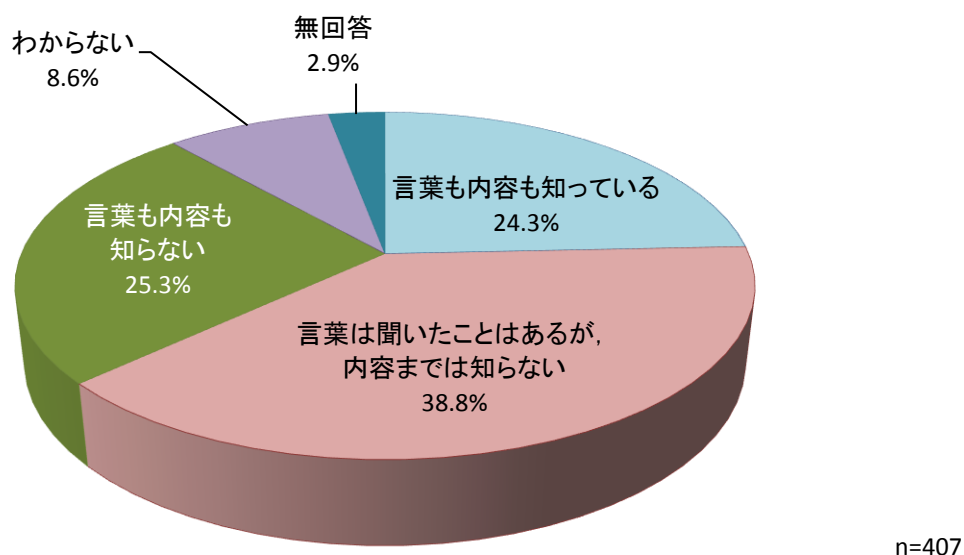
6. 男女共同参画について

(1) 「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」の認知度

◇ 「言葉は聞いたことはあるが、内容までは知らない」が約4割

問18 あなたは、「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という言葉について、どの程度知っていますか。		(○は1つ)
		n=407
1	言葉も内容も知っている	24.3%
2	言葉は聞いたことはあるが、内容までは知らない	38.8%
3	言葉も内容も知らない	25.3%
4	わからない	8.6%
	(無回答)	2.9%

<図IV-6-1>全体

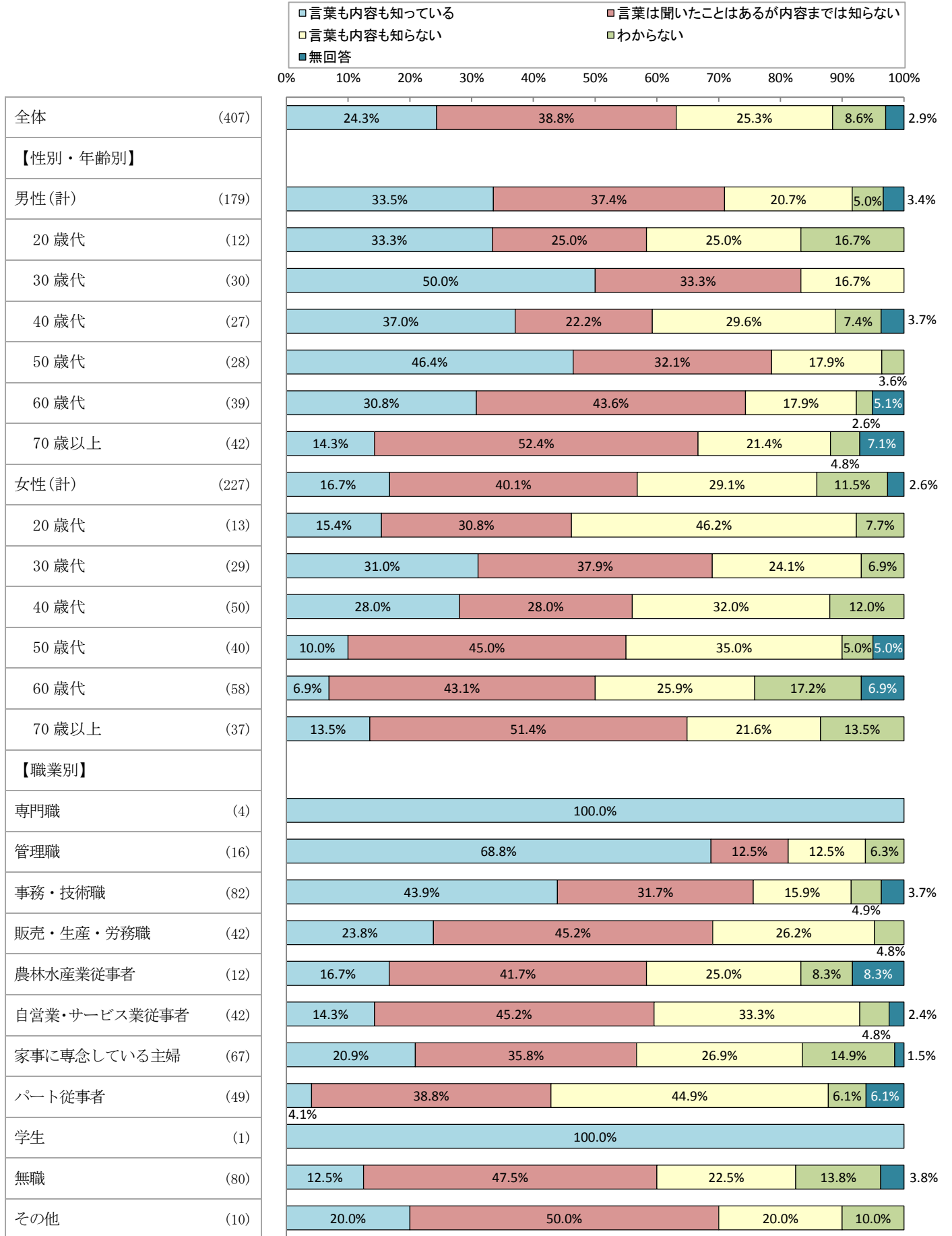


「ワーク・ライフ・バランス」の認知度については、「言葉は聞いたことはあるが、内容までは知らない」が38.8%で最も高く、次いで「言葉も内容も知らない」が25.3%、「言葉も内容も知っている」が24.3%と続いている。(図IV-6-1)

性別・年齢別でみると、「言葉は聞いたことはあるが、内容までは知らない」は<男性/70歳以上>が52.4%で最も高かった。「言葉も内容も知っている」は<男性/30歳代>が50.0%で最も高かった。一方、「言葉も内容も知らない」は<女性/20歳代>が46.2%で最も高かった。(図IV-6-2)

職業別でみると、「言葉も内容も知っている」は<専門職><管理職>で高い傾向であった。一方、「言葉も内容も知らない」は<パート従事者>が44.9%で最も高かった。(図IV-6-2)

<図IV-6-2>性別・年齢別/職業別

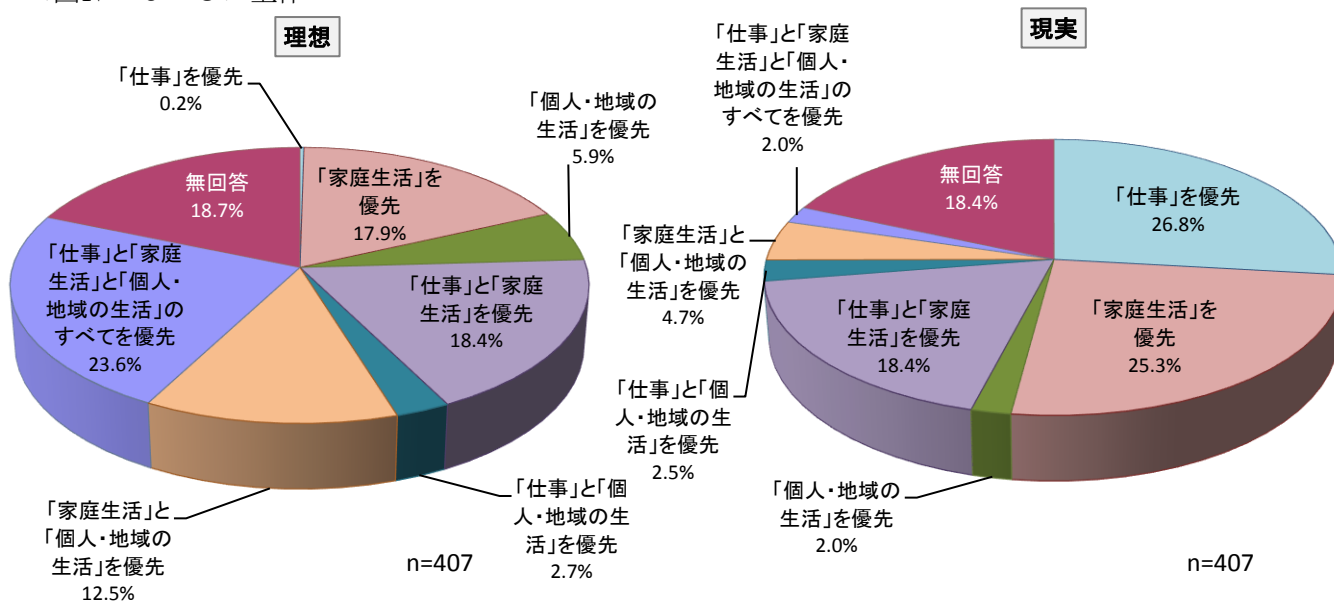


(2) 生活の中で何を優先するか

◇【理想】では「『仕事』と『家庭生活』と『個人・地域の生活』のすべてを優先」が2割半ば、【現実】では「『仕事』を優先」が3割弱

問19 生活の中での、仕事、家庭生活（家族と過ごすこと、家事、育児など）、個人・地域の生活（趣味、娯楽、ボランティア活動、自治会活動など）のうち、何を優先しますか。		n=407	n=407
		【理想】	【現実】
1	「仕事」を優先	0.2%	26.8%
2	「家庭生活」を優先	17.9%	25.3%
3	「個人・地域の生活」を優先	5.9%	2.0%
4	「仕事」と「家庭生活」を優先	18.4%	18.4%
5	「仕事」と「個人・地域の生活」を優先	2.7%	2.5%
6	「家庭生活」と「個人・地域の生活」を優先	12.5%	4.7%
7	「仕事」と「家庭生活」と「個人・地域の生活」のすべてを優先	23.6%	2.0%
	(無回答)	18.7%	18.4%

<図IV-6-3>全体



生活の中で何を優先するか【理想】では、『仕事』と『家庭生活』と『個人・地域の生活』のすべてを優先」が23.6%で最も高く、次いで『仕事』と『家庭生活』を優先」が18.4%、『家庭生活』を優先」が17.9%と続いている。(図IV-6-3)

生活の中で何を優先するか【現実】では、『仕事』を優先」が26.8%で最も高く、次いで『家庭生活』を優先」が25.3%、『仕事』と『家庭生活』を優先」が18.4%と続いている。(図IV-6-3)

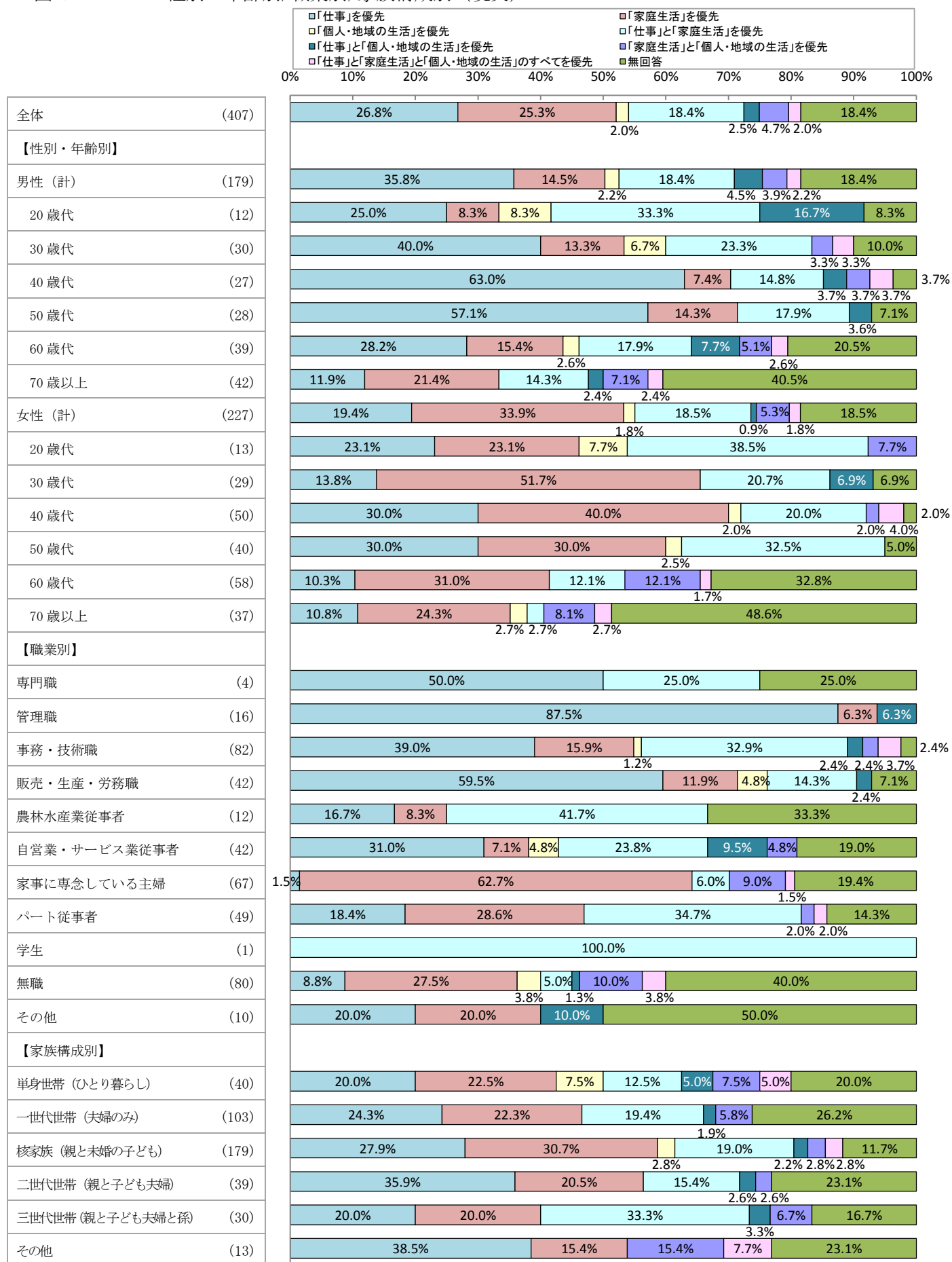
【理想】と【現実】を比較してみると、『仕事』を優先」(0.2%・26.8%)が26.6ポイントで最も差が出ている。次いで『仕事』と『家庭生活』と『個人・地域の生活』のすべてを優先」(23.6%・2.0%)が21.6ポイント、『家庭生活』と『個人・地域の生活』を優先」(12.5%・4.7%)が7.8ポイントの差となっている。(図IV-6-3)

性別・年齢別、職業別、家族構成別ともに、【理想】と【現実】を比較してみると、『仕事』を優先」は著しいギャップが見られた。(図IV-6-4～図IV-6-5)

<図IV-6-4>性別・年齢別/職業別/家族構成別（理想）



<図IV-6-5>性別・年齢別/職業別/家族構成別（現実）

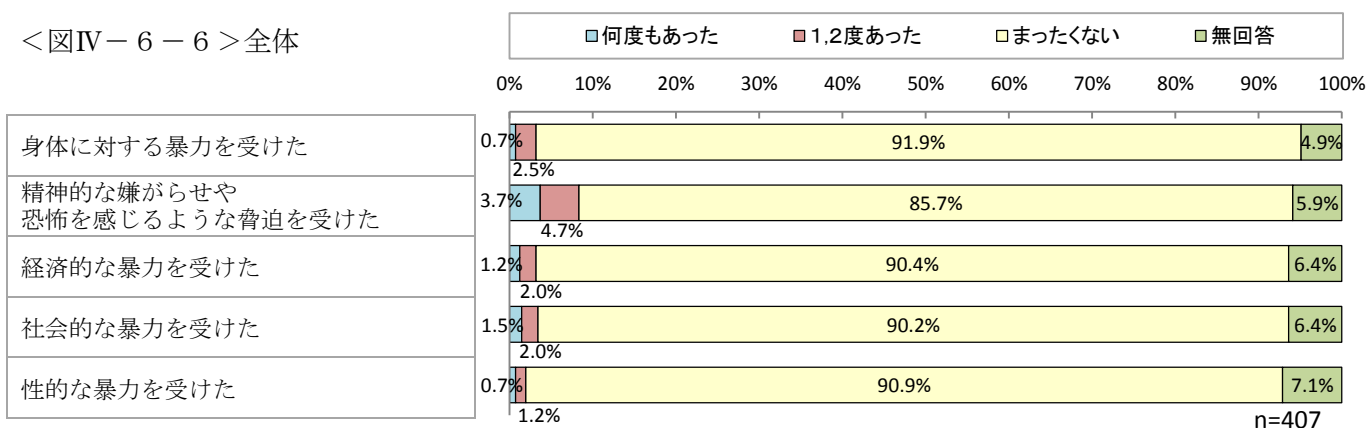


(3) 配偶者等からの暴力を受けた経験

◇「何度もあった」と「1, 2度あった」を合わせた【経験あり(計)】は、「精神的な嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫を受けた」が1割弱

問20	過去2年間に夫や妻、恋人から、次のような暴力を受けたことがありますか。次の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。	何度もあった	1, 2度あった	まったくない	無回答
1	身体に対する暴力を受けた(殴る, 蹴るなど)	0.7%	2.5%	91.9%	4.9%
2	精神的な嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫を受けた(大声で怒鳴る, 待ち伏せをするなど)	3.7%	4.7%	85.7%	5.9%
3	経済的な暴力を受けた(生活費を渡さない, 支出を細かく監視するなど)	1.2%	2.0%	90.4%	6.4%
4	社会的な暴力を受けた(携帯電話を壊す, 親族や友人との付き合いを制限するなど)	1.5%	2.0%	90.2%	6.4%
5	性的な暴力を受けた(性行為を強要する, 避妊に協力しないなど)	0.7%	1.2%	90.9%	7.1%

<図IV-6-6>全体



過去2年間に、夫や妻、恋人から暴力を受けたことがあるかについて、「何度もあった」と「1, 2度あった」を合わせた【経験あり(計)】の割合は、「精神的な嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫を受けた」が8.4%で最も高く、次いで「社会的な暴力を受けた」が3.5%、「身体に対する暴力を受けた」と「経済的な暴力を受けた」がそれぞれ3.2%であった。(図IV-6-6)

さらに暴力の種類ごとに性別・年齢別でみると【経験あり(計)】が最も多かったのは、「精神的な嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫を受けた」で<女性/40歳代>が14.0%で最も高く、次いで「社会的な暴力を受けた」は<男性/50歳代>が10.7%、「身体に対する暴力を受けた」は<女性/30歳代>が10.3%、「経済的な暴力を受けた」は<男性/20歳代>が8.3%、「性的な暴力を受けた」は<男性/20歳代>が8.3%であった。(図IV-6-7~図IV-6-11)

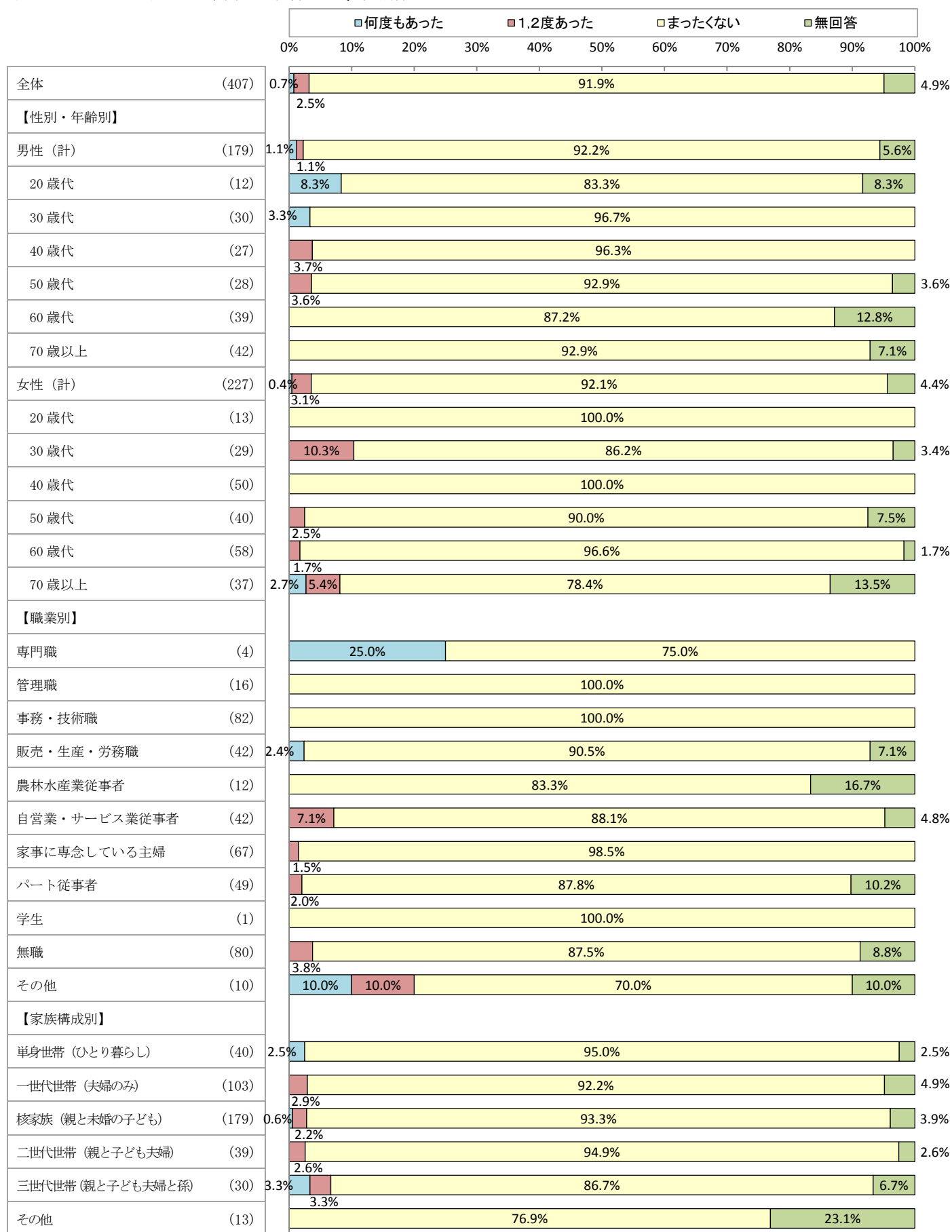
暴力を受けたことがある(総合)について性別でみると、【経験あり(計)】は<女性>が5.0%、<男性>が2.8%で<女性>が高かった。年齢別でみると、【経験あり(計)】は<男性/20歳代>が8.3%で最も高かった。(図IV-6-12 総合)

職業別でみると、【経験あり(計)】は<専門職>が30.0%で最も高かった。(図IV-6-12 総合)

暴力を受けたことがある(総合)について家族構成別でみると、【経験あり(計)】は<三世帯世帯(親と子ども夫婦と孫)>が8.0%で最も高かった。(図IV-6-12 総合)

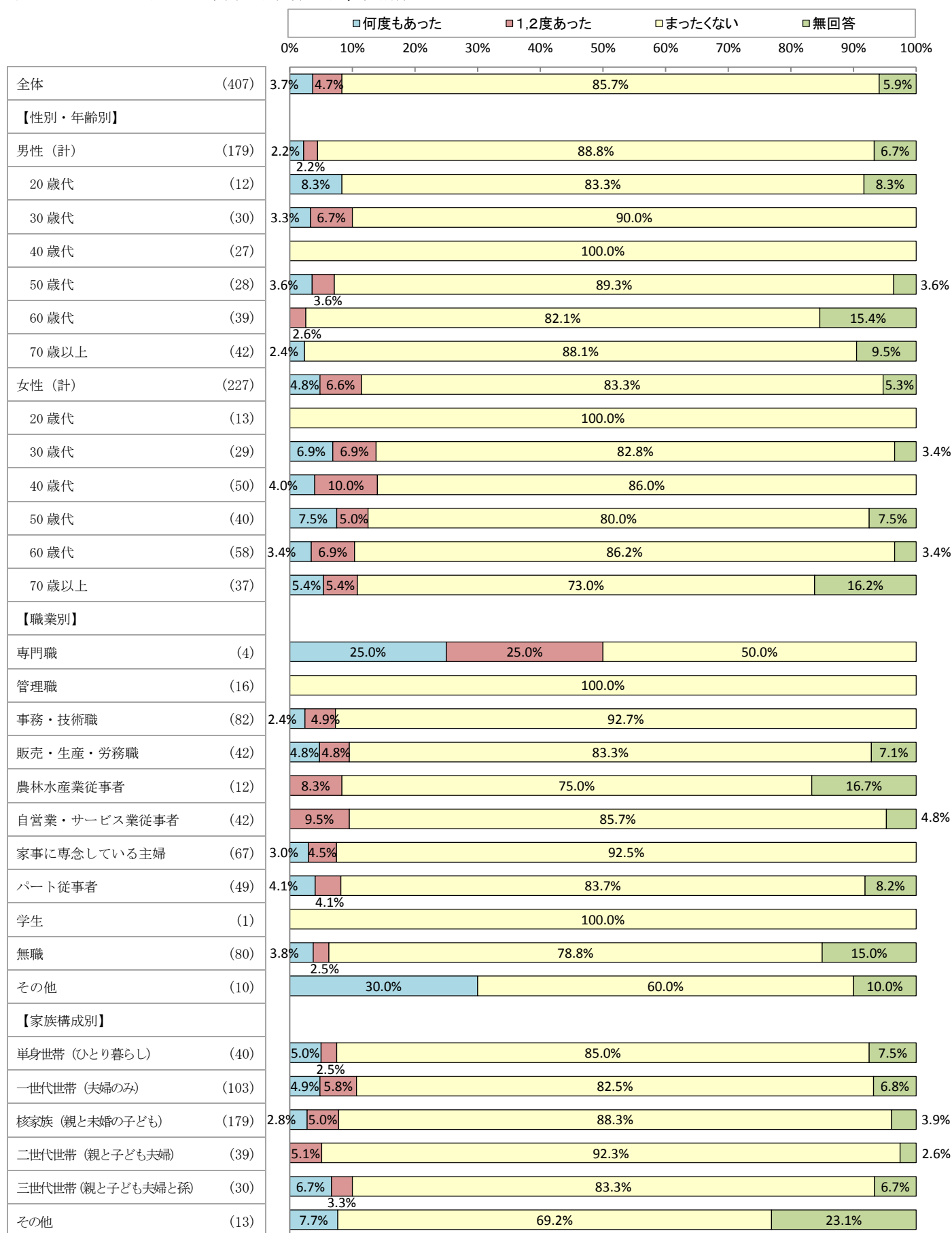
①身体に対する暴力を受けた

<図IV-6-7>性別・年齢別/職業別/家族構成別



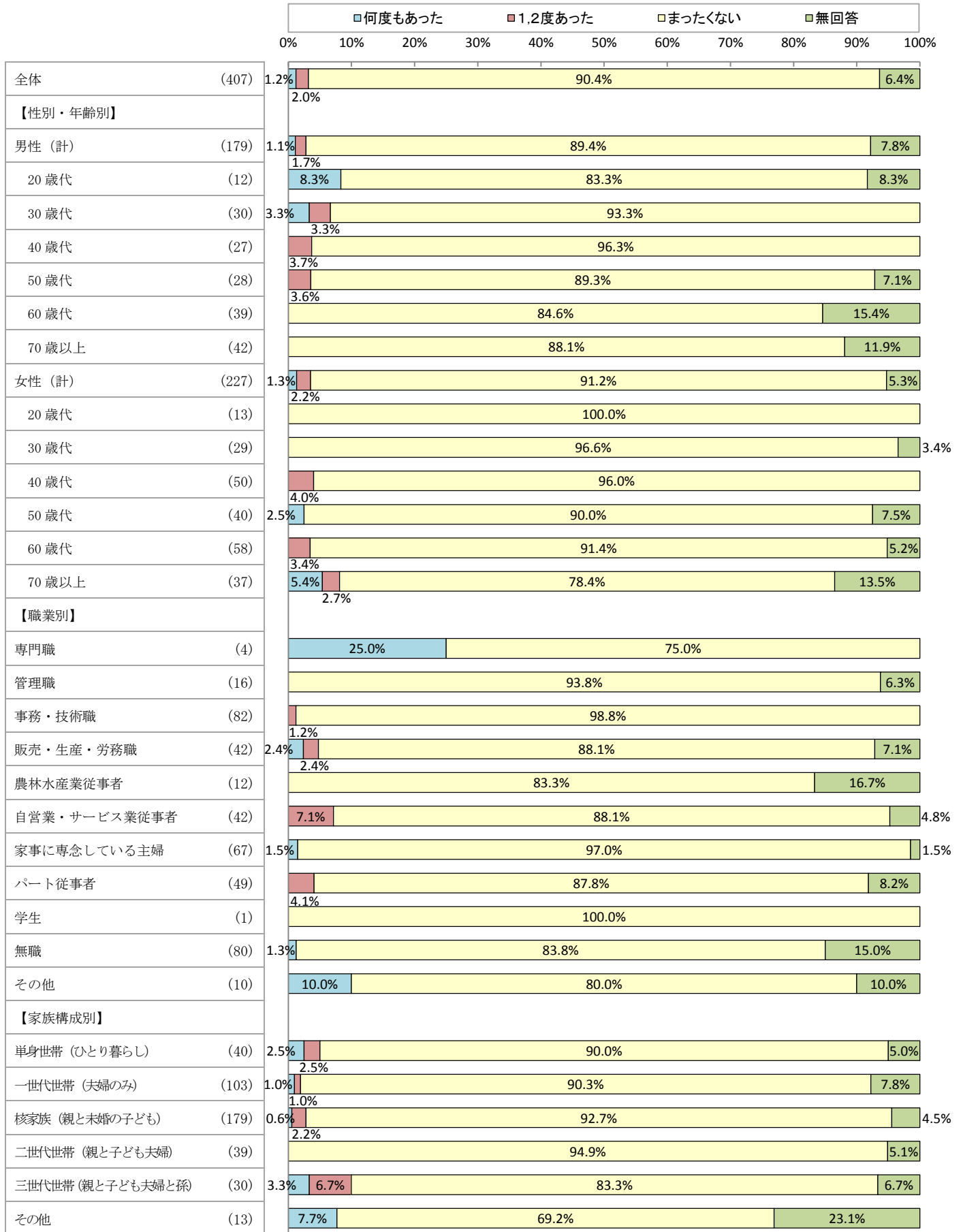
②精神的な嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫を受けた

<図IV-6-8>性別・年齢別/職業別/家族構成別



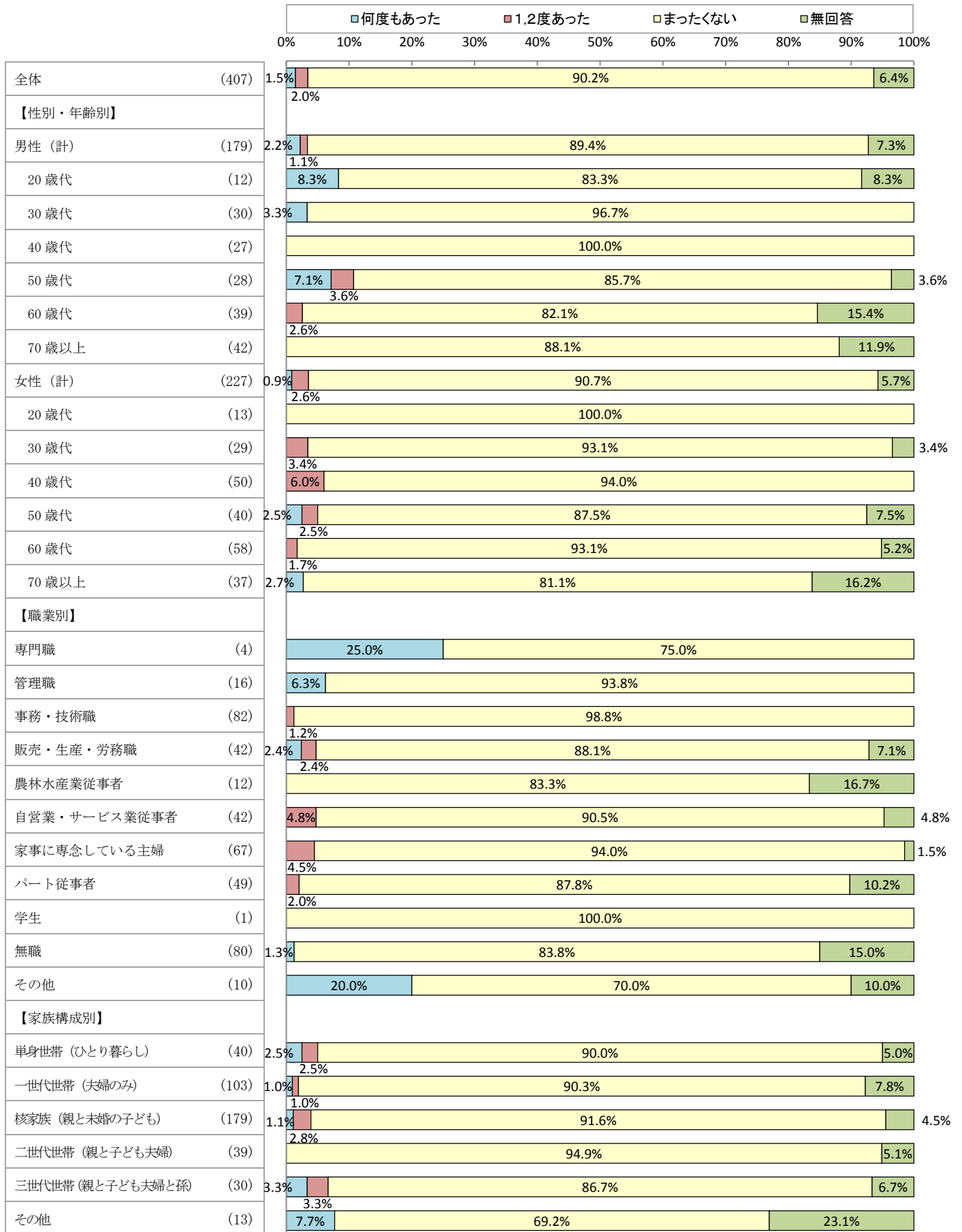
③経済的な暴力を受けた

<図IV-6-9>性別・年齢別/職業別/家族構成別



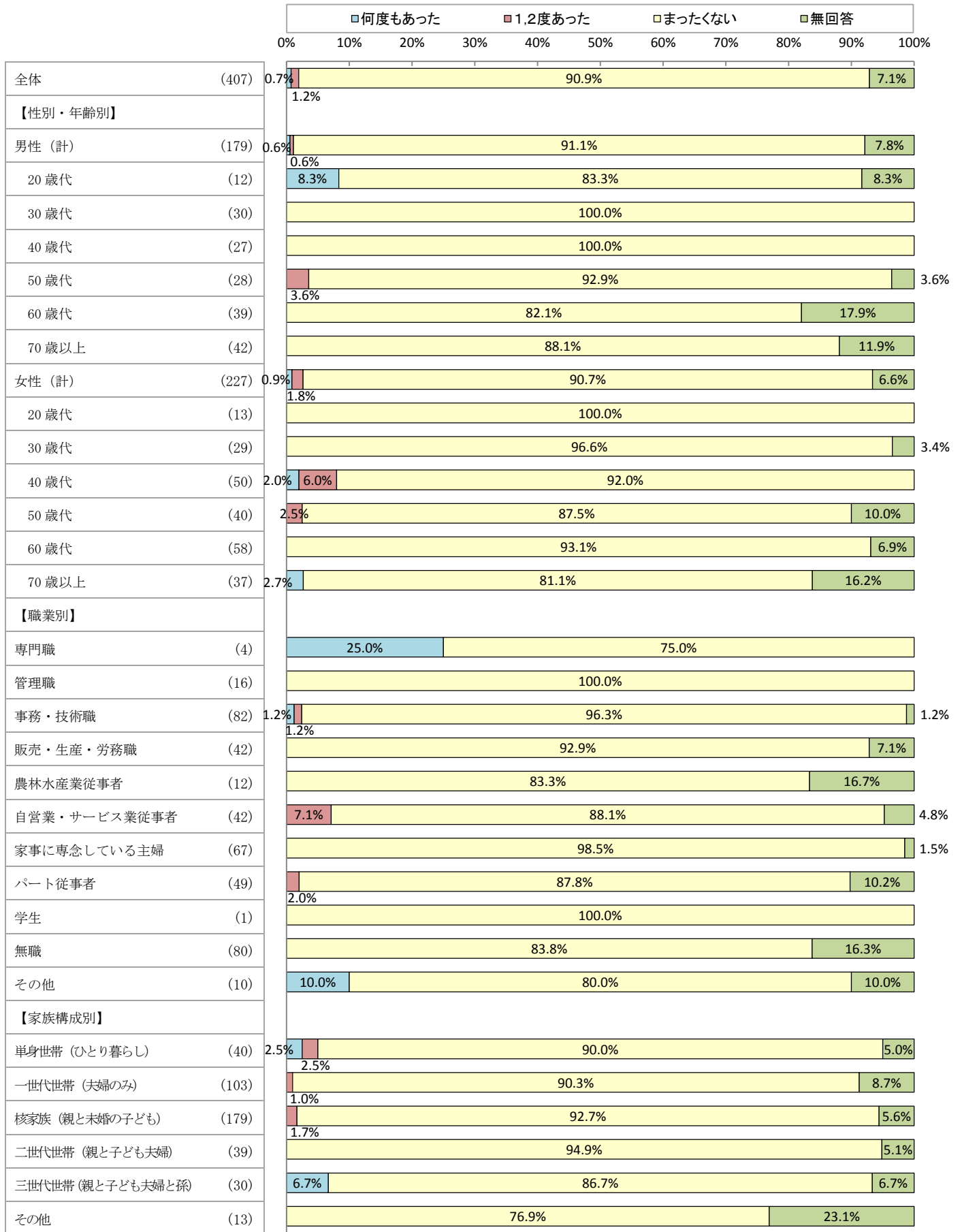
④社会的な暴力を受けた

<図IV-6-10>性別・年齢別/職業別/家族構成別



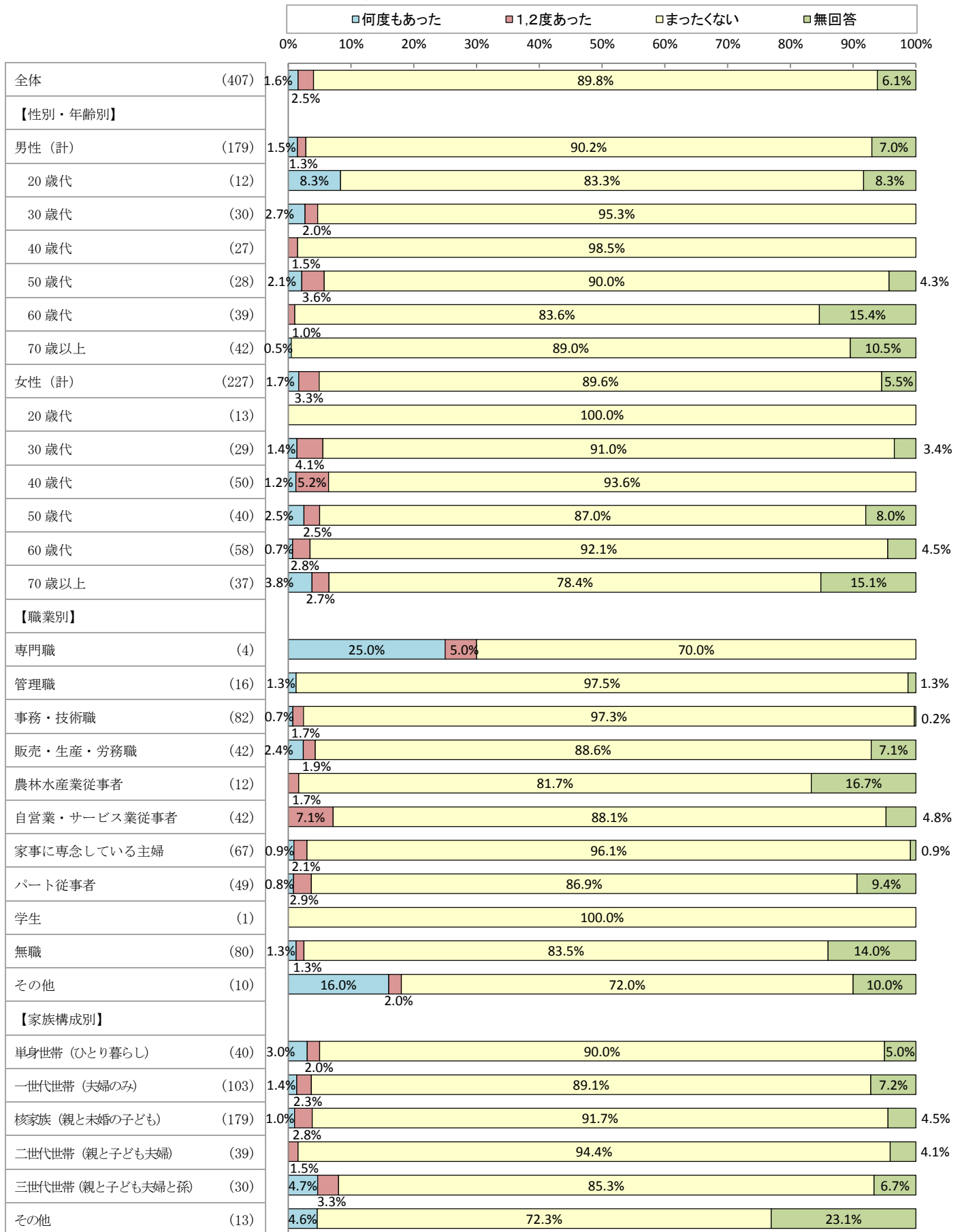
⑤性的な暴力を受けた

<図IV-6-11>性別・年齢別/職業別/家族構成別



●暴力を受けたことがある（総合）

<図IV-6-12>性別・年齢別/職業別/家族構成別



(3-1) 暴力を受けたときに誰かに相談したか

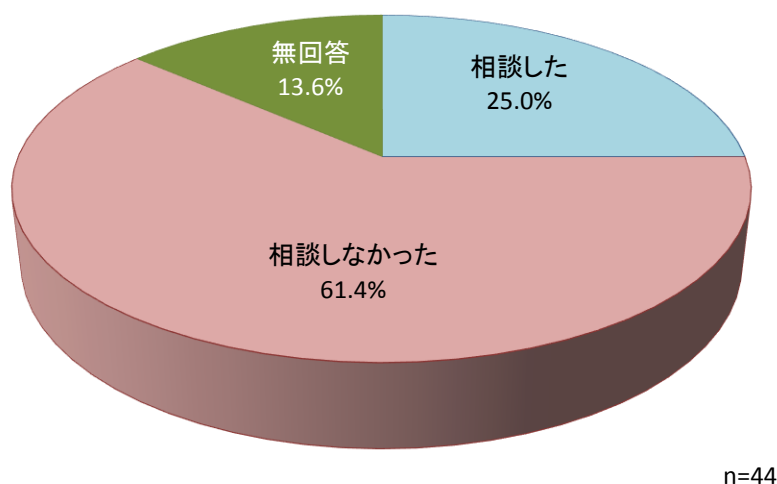
◇ 「相談しなかった」が約6割

問21 問20で、いずれかの暴力を受けたことが「何度もあった」「1, 2度あった」と答えた方にお伺いします。

あなたは、夫や妻、恋人から暴力を受けたときに、誰かに相談しましたか。 (○は1つ)

		n=44
1	相談した	25.0%
2	相談しなかった (無回答)	61.4%
		13.6%

<図IV-6-13>全体



夫や妻、恋人から暴力を受けたときに、誰かに相談したかについて、「相談しなかった」が 61.4%、「相談した」が 25.0%であった。(図IV-6-13)

性別・年齢別でみると、「相談した」は<男性(計)>が 36.4%、<女性(計)>が 21.9%で、<男性>が<女性>よりも高く、<男性>では<20歳代>が 100.0%、<女性>では<50歳代>が 60.0%で最も高かった。(図IV-6-14)

職業別でみると、<その他>を除くと、「相談した」は<専門職>が 100.0%で最も高く、次いで<無職>が 50.0%であった。(図IV-6-14)

家族構成別でみると、<その他>を除くと、「相談した」は<単身世帯(ひとり暮らし)><一世代世帯(夫婦のみ)>が 33.3%で最も高かった。一方、「相談しなかった」は<二世帯世帯(親と子ども夫婦)>が 100.0%で最も高く、次いで<三世帯世帯(親と子ども夫婦と孫)>が 75.0%であった。(図IV-6-14)

<図IV-6-14>性別・年齢別/職業別/家族構成別

